

「令和8年度いわて移住講座企画運營業務」に係る実施要領等に関する質問への回答

No.	資料名称	該当頁 該当行	該当項目	質問内容	回答
1	-	-	-	前年度（令和7年度）の事業を終えて、県として特に評価された点や、逆に「もっとこうすべきだった」という改善点があればお聞かせください。	<p><b>【評価点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住前のコミュニティ形成を目的に実施したLINEオープンチャットの取組により、参加者の継続的な講座の参加につなげることができたこと。</li> <li>・ 交流会の開催及び県主催移住フェアへの参加により、首都圏等で活動を行っている関係団体や移住支援者等との接点を創出したこと。</li> </ul> <p><b>【課題点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過年度に開催した同様の連続講座の参加者も含む参加者の移住前のコミュニティ形成・拡大・深化の取組により、本県への将来的な移住につなげること。</li> </ul>
2	-	-	-	今回の選定において特に重視されていることとして、「参加人数」なのか、もしくは、「関係人口の質の深化」を重視されている等、ございますでしょうか。	<p>今年度特に重視するのは、本県への将来的な移住につなげることを目的とした移住前のコミュニティの形成・拡大・深化の取組についてです。</p> <p>ただし、業務仕様書2（4）オ目標値の達成可能性についても審査の対象となりますのでご注意ください。</p>
3	業務仕様書	2頁	3（1）	テーマとして「食・文化・仕事・人」を例として挙げられておりますが、今年度の方針として、特に若年層に深く考えてほしい具体的な地域課題（例：空き家活用、文化の継承等）はございますでしょうか。	<p>県として指定する地域課題はありません。業務目的、業務仕様書2（4）オ目標値及び3（1）全体設計のポイントを達成するためにふさわしい内容を設定してください。</p>